

速乾性無収縮ポリマーセメント補修材

KFシャット



feature

1

無収縮

収縮性をコントロールすることで既設部分との密着性を確実にします

feature

2

速乾性

速乾性の材料で、補修後の開放時間を短くできます

feature

3

高強度

短時間で高い強度が発現し大きな荷重のかかる部位の補修に適します

適用箇所例

- ・PC版の角の欠損
- ・大型トレーラーの往来等、大きな荷重がかかり定期的な補修が必要な箇所



パッケージ



荷姿	10kg/袋 × 2ヶ
添加水量	16~18%
標準配合 (1袋あたり)	KFシャット 10kg + 水 1.6~1.8kg
練り上り量	約5.5 ℓ
最小施工厚	30mm

施工方法

1. 下地処理

- ・脆弱化したコンクリート部分はハツリ、除去して健全な面を露出させてください。
- ・下地調整剤はコンクリート用接着強化エマルジョンを使用して、刷毛等を用いて下地に塗布してください。

2. 練り混ぜ

- ・粉体10kgに対して水1.6~1.8kg(W/P=16~18%)を計量します。
- ・粉体を練り混ぜ容器に10kgすべて投入し、攪拌しながら水を徐々に加えていきます。
- ・攪拌時間は計量した水をすべて投入してから1~2分とし、練り残し等がないように注意します。

3. 充填、練付け

- ・下地との接着部分はコテ圧をしっかりとかけ、強くすり付けるように塗り付けます。
- ・仕上げ面はコテで均して下さい。練り混ぜ後は約10分以内に使用して下さい。

4. 養生

- ・硬化時間の目安は30分程度です。
- ・夏季は硬化時間が早く、冬季は硬化時間が遅くなります。
- ・強風、日射が著しい場所では必要に応じてシート類で保護して下さい。
- ・冬季は必要に応じて保温養生して下さい。

物性試験値

試験項目	測定値	
圧縮強度	材齢1日	24.2N/mm ²
	材齢3日	32.4N/mm ²
	材齢7日	39.9N/mm ²
	材齢28日	48.4N/mm ²
付着強度(コンクリート)	2.1N/mm ²	
可使時間	10分	
硬化時間	30分	

施工上の注意

- ・降雨、強風、積雪等により施工に支障の恐れのある場合は施工を見合わせてください。
- ・凍結の恐れのある場合は施工を見合わせてください。やむを得ず施工する場合は仮囲い、シート等で覆いヒーター等で保温してください。
- ・他材料との混合は行わないでください。

危険

・食が人のおそれ、・腐食な皮膚の刺激、・腐食な目の刺激、・呼吸器系の刺激、・肌または衣服に付着した場合は、直ちに洗い流すこと、・吸入した場合、・吸入した場合は、直ちに呼吸器を脱離し、呼吸しやすい姿勢で休ませること、・皮膚または衣服に付着した場合は、洗剤で洗うこと、・眼に入った場合は、水で数分間流水で洗うこと、コンタクトレンズを装着している場合は外すこと、その後を洗浄を続けること、・飲み込んだ場合は、口をすすぐこと、嘔吐は行わないこと、・汚染された衣服を再使用する場合には洗濯すること、・容器またはその蓋が空になった場合は、直ちに廃棄、手洗いを続けること。

【保 管】 ・凍結を避けること、多量の凍結を避けること、・直射日光を避け直射日光で保管すること、・密閉して保管すること。

【取 扱】 ・容器の取扱いの際は、必ず手袋を装着すること。

●取扱い前に安全データシートを必ずお読みください。

■本製品の仕様は予告無く変更する場合があります。
記載内容は施工保証するものではありません。